

栃木県後期高齢者医療広域連合の令和2年度上半期(令和2年4月1日から令和2年9月30日まで)の財政事情及び令和元年度決算状況は、次のとおりです。

I 令和2年度 上半期の財政事情(一般会計)

1 収入及び支出の状況

(1) 収入

(単位:千円、%)

科 目	予算現額 A	収入済額 B	収入率 B/A
1 分担金及び負担金	118,693	75,044	63.2
(再掲) 事務費市町負担金	118,693	75,044	63.2
2 財産収入	7	0	0.0
3 繰入金	323	0	0.0
4 繰越金	1	3,343	334,300.0
5 諸収入	865	242	28.0
合 計	119,889	78,629	65.6

(2) 支出

(単位:千円、%)

科 目	予算現額 A	支出済額 B	執行率 B/A
1 議会費	1,406	148	10.5
2 総務費	117,480	16,391	14.0
3 公債費	3	0	0.0
4 予備費	1,000	0	0.0
合 計	119,889	16,539	13.8

2 財産、地方債及び一時借入金の現在高

(1) 財産

- ・財政調整基金 61,473千円

(2) 地方債及び一時借入金の現在高

なし

3 その他広域連合長が必要と認める事項

該当なし

II 令和2年度 上半期の財政事情（後期高齢者医療特別会計）

1 収入及び支出の状況

(1) 収入

（単位：千円、％）

科 目	予算現額 A	収入済額 B	収入率 B/A
1 分担金及び負担金	38,993,453	17,295,679	44.4
(再掲) 事務費市町負担金	613,619	387,943	63.2
(再掲) 保険料等市町負担金	21,450,914	8,520,166	39.7
(再掲) 療養給付費市町負担金	16,775,125	8,387,570	50.0
(再掲) 健診事業市町負担金	153,795	0	0.0
2 国庫支出金	69,581,093	41,803,187	60.1
3 県支出金	17,655,600	5,381,517	30.5
4 支払基金交付金	85,647,769	36,107,912	42.2
5 特別高額医療費 共同事業交付金	47,633	0	0.0
6 財産収入	1,808	2	0.1
7 繰入金	1,380,001	0	0.0
8 繰越金	140,030	6,829,775	4877.4
9 県財政安定化基金 借入金	1	0	0.0
10 諸収入	197,562	126,276	63.9
合 計	213,644,950	107,544,348	50.3

(2) 支出

（単位：千円、％）

科 目	予算現額 A	支出済額 B	執行率 B/A
1 総務費	602,957	200,716	33.3
2 保険給付費	211,821,673	83,661,772	39.5
3 県財政安定化基金 拠出金	1	0	0.0
4 特別高額医療費 共同事業拠出金	58,105	0	0.0
5 保健事業費	1,020,053	16,429	1.6
6 公債費	1	0	0.0
7 諸支出金	32,160	11,985	37.3
8 予備費	110,000	0	0.0
合 計	213,644,950	83,890,902	39.3

2 財産、地方債及び一時借入金の現在高

(1) 財産

・保険給付費等支払準備基金 9,037,842千円

(2) 地方債及び一時借入金の現在高

なし

3 その他広域連合長が必要と認める事項

該当なし

Ⅲ 令和元年度決算状況

1 収支状況

令和元年度の決算は、広域連合組織運営のために要する経費を計上した一般会計と、後期高齢者医療制度運営に要する経費を計上した特別会計の2会計の決算となります。

一般会計における歳入歳出決算額は、歳入 143,713,744 円、歳出 140,370,580 円、差引 3,343,164 円となりました。

特別会計における歳入歳出決算額は、歳入 222,412,403,633 円、歳出 215,582,628,189 円、差引 6,829,775,444 円となりました。

両会計の収支状況は、次のとおりです。

(1) 一般会計収支状況

(単位：円、%)

区 分	平成30年度 決算額	令和元年度 決算額	増減額	増減率
1 歳入決算額	240,716,037	143,713,744	△97,002,293	△40.30
2 歳出決算額	238,302,242	140,370,580	△97,931,662	△41.10
3 歳入歳出差引額 (1－2)	2,413,795	3,343,164	929,369	38.50
4 翌年度繰越財源	0	0	0	—
5 実質収支額 (3－4)	2,413,795	3,343,164	929,369	38.50

実質収支額は、翌年度へ繰り越すべき財源が0円であったため、歳入歳出差引額と同額の3,343,164円となりました。

令和元年度決算額は、平成30年度と比べ、歳入で約9,700万円、歳出で約9,800万円の減額となっています。主な要因は、平成30年度は5年に一度行っている標準システム機器更改の費用に充てるため財政調整基金のうち1億円を取り崩して一般会計予算に組み込んだことによります。

(2) 特別会計収支状況

(単位：円、%)

区 分	平成30年度 決算額	令和元年度 決算額	増減額	増減率
1 歳入決算額	215,445,249,459	222,412,403,633	6,967,154,174	3.23
2 歳出決算額	206,129,423,858	215,582,628,189	9,453,204,331	4.59
3 歳入歳出差引額 (1 - 2)	9,315,825,601	6,829,775,444	△2,486,050,157	△26.69
4 翌年度繰越財源	0	0	0	-
5 実質収支額 (3 - 4)	9,315,825,601	6,829,775,444	△2,486,050,157	△26.69

実質収支額は、翌年度へ繰り越すべき財源が0円であったため、歳入歳出差引額と同額の6,829,775,444円となりました。

令和元年度決算額は、平成30年度と比べ、歳入で約70億円、歳出で約95億円の増額となっています。これは、被保険者の増加等に伴い、保険給付費が増加したためです。

2 一般会計歳入

[歳入決算総括表]

(単位：円、%)

款	平成30年度 決算額	令和元年度 決算額	増減額	増減率
1 分担金及び 負担金	109,419,000	112,539,000	3,120,000	2.85
2 財産収入	12,935	567	△12,368	△95.62
3 繰入金	119,141,752	28,120,336	△91,021,416	△76.40
4 繰越金	11,604,314	2,413,795	△9,190,519	△79.20
5 諸収入	538,036	640,046	102,010	18.96
合 計	240,716,037	143,713,744	△97,002,293	△40.30

【内訳】

1 款 分担金及び負担金

- ・負担金 112,539,000円 (事務費市町負担金)

2 款 財産収入

- ・財産運用収入 567円 (財政調整基金利子)

3 款 繰入金

- ・特別会計繰入金 28,120,336円 (後期高齢者医療特別会計繰入金)

4 款 繰越金

- ・繰越金 2,413,795円 (前年度繰越金)

5 款 諸収入

- ・預金利子 581円 (預金利子)
- ・雑入 639,465円 (職員駐車場個人負担金外)

3 一般会計歳出

[歳出決算総括表]

(単位：円、%)

款	平成30年度 決算額	令和元年度 決算額	増減額	増減率
1 議会費	952,463	1,083,197	130,734	13.73
2 総務費	237,349,779	139,287,383	△98,062,396	△41.32
3 公債費	0	0	0	-
合計	238,302,242	140,370,580	△97,931,662	△41.10

【内訳】

1 款 議会費

- ・ 議会費 1,083,197円 (議員報酬、議場借上料外)

2 款 総務費

- ・ 総務管理費 139,177,650円 (非常勤職員報酬、事務室賃借料、事務機器保守管理委託料、市町派遣職員人件費6名分外)
- ・ 選挙費 63,200円 (選挙管理委員報酬、費用弁償)
- ・ 監査委員費 46,533円 (監査委員報酬、費用弁償)

4 特別会計歳入

[歳入決算総括表]

(単位：円、%)

款	平成30年度 決算額	令和元年度 決算額	増減額	増減率
1 分担金及び 負担金	36,512,904,584	37,780,912,363	1,268,007,779	3.47
2 国庫支出金	71,315,413,325	73,214,313,510	1,898,900,185	2.66
3 県支出金	17,130,707,024	17,803,609,218	672,902,194	3.93
4 支払基金交付金	80,914,160,681	84,029,695,207	3,115,534,526	3.85
5 特別高額医療費 共同事業交付金	47,298,745	61,997,973	14,699,228	31.08
6 財産収入	1,935,067	1,389,344	△545,723	△28.20
7 繰入金	100,000,000	0	△100,000,000	皆減
8 繰越金	9,201,126,760	9,315,825,601	114,698,841	1.25
9 県財政安定化 基金借入金	0	0	0	-
10 諸収入	221,703,273	204,660,417	△17,042,856	△7.69
合計	215,445,249,459	222,412,403,633	6,967,154,174	3.23

【内訳】

1 款 分担金及び負担金

- ・負担金 37,780,912,363円 (保険料市町負担金、
療養給付費市町負担金外)

2 款 国庫支出金

- ・国庫負担金 53,780,001,617円 (療養給付費国庫負担金、
高額医療費国庫負担金)
- ・国庫補助金 19,434,311,893円 (普通調整交付金、特別調整交付金外)

3 款	県支出金		
	・ 県負担金	17,803,125,218円	(療養給付費県負担金、高額医療費県負担金)
	・ 県補助金	484,000円	(多剤・重複服薬者訪問事業補助金)
4 款	支払基金交付金		
	・ 支払基金交付金	84,029,695,207円	(後期高齢者交付金)
5 款	特別高額医療費共同事業交付金		
	・ 特別高額医療費共同事業交付金	61,997,973円	(特別高額医療費共同事業交付金)
6 款	財産収入		
	・ 財産運用収入	1,389,344円	(保険給付費等支払準備基金利子)
8 款	繰越金		
	・ 繰越金	9,315,825,601円	(前年度繰越金)
10 款	諸収入		
	・ 延滞金	1,376,950円	(保険料延滞金)
	・ 預金利子	275,417円	(預金利子)
	・ 返納金	16,955,428円	(療養給付費返納金外)
	※収入未済額	療養給付費返納金 (現年度分)	5,839,347円
		療養給付費返納金 (滞納繰越分)	19,758,951円
		療養費返納金 (滞納繰越分)	515,428円
	※不納欠損額	療養給付費返納金 (滞納繰越分)	1,721,723円
		療養費返納金 (滞納繰越分)	39,538円
	・ 雑入	186,052,622円	(第三者納付金外)
	※収入未済額	第三者納付金 (現年度分)	2,087,487円
		第三者納付金 (滞納繰越分)	22,366,278円

5 特別会計歳出

[歳出決算総括表]

(単位：円、%)

款	平成30年度 決算額	令和元年度 決算額	増減額	増減率
1 総務費	736,830,386	564,853,400	△171,976,986	△23.34
2 保険給付費	198,843,682,500	207,387,171,411	8,543,488,911	4.30
3 県財政安定化 基金拠出金	0	0	0	-
4 特別高額医療費 共同事業拠出金	45,645,756	51,584,800	5,939,044	13.01
5 保健事業費	528,518,142	651,701,190	123,183,048	23.31
6 公債費	0	0	0	-
7 諸支出金	5,974,747,074	6,927,317,388	952,570,314	15.94
合 計	206,129,423,858	215,582,628,189	9,453,204,331	4.59

【内訳】

1 款 総務費

- ・ 総務管理費 279,887,705円 (レセプト点検・保管業務委託料、
市町派遣職員人件費19名分外)
- ・ 賦課徴収費 284,965,695円 (標準システム保守管理委託料、リース料外)

2 款 保険給付費

- ・ 療養諸費 198,580,652,657円 (療養給付費、療養費、移送費、
審査支払手数料)
- ・ 高額療養諸費 8,023,068,754円 (高額療養費、高額介護合算療養費)
- ・ その他医療給付費
783,450,000円 (葬祭費)

4 款 特別高額医療費共同事業拠出金

- ・ 特別高額医療費共同事業拠出金

51,584,800円（特別高額医療費共同事業拠出金外）

5 款 保健事業費

- ・ 健康診査費 504,477,548円（健康診査等委託料）

- ・ 医療費適正化推進事業費

147,223,642円（長寿・健康推進交付金、医療費通知郵送料外）

7 款 諸支出金

- ・ 償還金及び還付加算金

4,762,507,708円（平成30年度精算に伴う国県返還金外）

- ・ 繰出金 28,120,336円（一般会計繰出金）

- ・ 積立金 2,136,689,344円（保険給付費等支払準備基金積立金）